

第2回 古河ケーブルテレビ放送番組審議会

議事録

1. 開催日時 2018年10月30日(火) 11:30～13:00
2. 開催場所 古河市地域交流センター はなももプラザ
3. 出席委員 審議委員総数 7名
出席委員数 6名
■放送番組審議会出席者(敬称略)
針谷 力 会長 (古河市長)
蓮見 公男 副会長 (古河商工会議所会頭)
石川 康夫 副会長 (古河市商工会会長)
中山 道夫 委員 (茨城西南地方広域市町村圏事務組合
消防本部消防長)
岩瀬 治三郎 委員 (茨城むつみ農業協同組合代表理事組合長)
印出 正人 委員 (古河青年会議所理事長)

■古河ケーブルテレビ株式会社出席者
小林 康行 (代表取締役)
大川 進 (統括部長)
海老原 正人 (営業技術課課長)
野崎 圭一 (営業技術課主任)
小林 美咲 (営業技術課)
遠井 紀明 (営業技術課)
鈴木 佐登美 (営業技術課)
4. 報告事項
 - ①古河ケーブルテレビに関する報告
 - ②コミュニティチャンネルに関する報告

5. 審議事項

①ご視聴番組に対してのご意見・ご質問

- 週刊古河タイム（2018年10月3日号・10月10日号）
- う・ら・ら古河版（2018年10月15日号）
- コマーシャル おまかせ1分PR

②コミュニティチャンネルに関してのご意見・ご質問

【委員】

終了したイベントは放映してもらえるか。

【事務局】

終了したイベントの放映は内容を確認の上、検討させていただきます。必要によってカメラマンの手配も必要な場合がございます。写真のみの放映より、動画での放映が望ましいと思われます。

【委員】

県内や近隣の情報を放映すると質が高まるのではないか。地元の人が見られない情報を放映してほしい。茨城県の魅力度上げるために、古河ケーブルテレビが盛り上げていくことはできないか。

【事務局】

県内のケーブルテレビ局、JWAY（日立市）、結城・筑西ケーブルテレビ（結城市、筑西市）、J:COM（県内13市町でサービス展開）及び当社の4局により、茨城県ケーブルテレビ連絡協議会が3年前に発足しました。当協議会では、県で取り組んでいる事業を制作・放映し、茨城県の情報をコミュニティチャンネルで放映しています。

【委員】

市内の高等学校情報も放映したらどうか。様々な情報が古河ケーブルテレビで放映されていることを知ってもらえる。

【委員】

利根川、渡良瀬川の水害情報が伝わってこない。雨の時期は非常に心配である。利根川上流河川事務所の情報では、利根川が氾濫した場合、古河市でもかなりの浸水被害が予想されるらしい。古河地区を含め、総和地区、三和地区に早く災害情報を放映してほしい。

【事務局】

災害の緊急放送は、コミュニティチャンネルのデータ放送を使い、すぐにテレビで見られるように準備を進めております。また、今後はライブカメラで、河川や交差点などの状況も、住民の皆様にお伝えしていけるように、前向きに検討して参ります。

【委員】

2019年3月から火災メールの内容を、古河ケーブルテレビのデータ放送で見られるように協議を進めている。サイレンが鳴ったら古河ケーブルテレビのデータ放送に合わせれば、火災の情報を知ることができるように進めていく。

【委員】

事前配布のDVDで、コミュニティチャンネルを初めて視聴した。古河にケーブルテレビがあることも今回知った。ケーブルテレビに取材してもらうには、どうすればいいか。取材を受け付けていますというPRが必要かと思う。手軽に市民の皆様が出演できるようになるのではないかな。

【事務局】

取材希望の情報を弊社までご連絡いただければ、担当者よりご連絡をさせていただきます。今後は、月1回、新聞折り込みチラシの配布も予定しております。コミュニティチャンネルで、お知らせもしていく予定です。また、ホームページのリニューアルを準備中です。今後は、より多くの情報を集め、お伝えしていきたいと考えております。

【委員】

古河駅西口ロータリーのモニターに、ケーブルテレビを放映できないか。

【委員】

古河の道の駅で、コミュニティチャンネルを放映できないか。道の駅に立ち寄る大勢の人が視聴できる。情報発信の場として最適ではないか。

【事務局】

社内検討の上、ご相談を進めて参ります。

以上